



～友と和し、学び合い、心と体を鍛え 未来へ羽ばたこう～

四日市市立朝明中学校第3学年
学年通信第16号 2023/11/8(水)

「大事」に伝える

土曜授業で披露していただいた暁高校合唱部の演奏。体育館中の人たちが聴き入ってしまう演奏は、圧巻でした。この恒例の演奏会は、多かれ少なかれストレスを抱えた私たちの心を浄化してくれる…そんな気がしています。

今年は、3年生全員が舞台上で歌う機会もいただき、暁高校の方々の声を肌で感じることもできました。全国レベルの合唱部と共に歌う経験は、そうできることではありません。心から感謝したいと思います。

その後、各クラスで行われた岩木先生の合唱指導は、30分ほどの時間ではありましたが、はっきりとみんなの声が、歌が、変わっていくのがわかりました。みんなの表情もいつも以上に真剣で、確かな手応えを感じていることが伝わってきました。

岩木先生は、どのクラスでもおっしゃっていました。

「心がない 上手な合唱と 心がこもった あまり上手くない合唱があるならば、心がこもった合唱の方が、聴いている人たちを感動させる。」と。

そして、何度もおっしゃっていました。「この歌をどんな気持ちで伝えたいのか。考えながら歌おう。歌詞を大事に歌おう。」と。

先日、1年生の合唱を聴いた先生方が、「涙が出るほど、感動した。」と口々におっしゃっていました。一生懸命に、体と表情で歌う姿に感動したそうです。3年生のみんなの歌声は大人に近づいていて、もともと歌の上手な学年であるだけに、聴いていて心地よい、上手な合唱でした。でも、何か足りなかった。それを岩木先生や、1年生から教えてもらったのではないのでしょうか。きっとみんななら、わかるはずです。

合唱コンクール本番。皆が皆、声がベストな状態で臨めるとは限りません。その中でも、「大事」に伝えることができたなら、それはきっと会場中の人たちに届くはずです。

受験を控えた今、人それぞれ不安もあり、悩みもあり。それを全部、歌に託してみませんか。クラスの歌には、きっと、自分の想いと似た歌詞があるはずです。

夢中になって、みんなで一つの歌を歌えるのは、この文化祭と、次は卒業式を残すのみです。その瞬間を噛みしめて、大切に、大切に、歌ってください。

と書いた学年通信を出そうとしていた矢先、学年閉鎖となりました。「さあこれから！」と力が入ったときだったので、気もちは一旦沈んでしまったかもしれませんね。

文化祭の延期が決定されるまでには、「生徒たちが頑張ってきたことを披露させられる場所を設けたい。」と、先生たちみんなで知恵を絞って計画を練り直しました。そして、本日、学校全体で文化祭が実行されることとなったのです。3 学年揃って、努力の成果を見せ合える機会をいただけたことが、とてもとても嬉しいですね。みんなには、もう一度気合いを入れ直してもらい、今日という日に臨んでほしいと思います。なんといっても、中学最後の文化祭ですから！

もう一度、國安院先生、雅子先生、岩木先生のアドバイスを思い返しましょう。合唱実行委員の言葉に耳を傾けましょう。そして、担任の先生の想いにも。

クラスの心を再集結させて、響かせてください。みんなにしか歌えない合唱を！

吹奏楽部のみんな。A B組のみんな。練習の成果を見せてもらえるのを楽しみにしています。美術部、家庭部のみんな。作品展示を、じっくり見せていただきました。コツコツがんばってきましたね。まさに努力の結晶！

いよいよ「文化祭」です！歌って踊れる学年の本領発揮を！



暁高校合唱部さんと一緒に歌えた経験。貴重なものでしたね。あの響きを今度は私たちで！

保護者の皆様へ

インフルエンザが猛威を振るい、長く学年閉鎖となりました。文化祭の延期に伴い、ご予定を変えていただく等、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。本日の文化祭の様子は子どもたちの姿を YouTube で配信いたします。ご参観が無理なご家族様も見いただければ幸いです。なお、H&Sでご連絡したとおり、優勝クラスは9日に行われる三泗音楽会に出場します。このクラスの生徒はお弁当が必要ですので、ご協力いただきますようお願い致します。